2019年1月15日作成
Ver.1

公開しなければいけない臨床研究

臨床研究の情報公開について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療データをまとめたり、当院に保管してある試料（血液検体や病理標本等）を用いたりして行います。このような研究は、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報や検体からは、お名前、住所など、直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

この研究に関して、研究計画や関係する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

＊利用する情報に合わせて下記のどちらかにチェックをつけてください。

☒【個人を特定できる場合】

ご自身またはご家族等が、過去の診療データや保管している試料を研究に使用してほしくないと思われる場合や研究不参加を申し出られた場合は以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。その際はこの研究で得たあなたの試料・情報等は全て廃棄いたします。いずれの場合もなんら不利益を受けることはありません。

☐【個人を特定できない場合】

利用する試料・情報は特定の個人を識別することが出来ないように加工した情報のため、過去の診療データや保管している試料を研究に使用してほしくないと申し出ていただいても個人を特定できないため対応できません。あらかじめご了承ください。研究に関するお問い合わせなどがある場合には下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	腎癌のデータベース構築
所属（診療科等）	国家公務員共済組合連合会　佐世保共済病院　（泌尿器科）
研究責任者(職名)	中村　貴生（部長）
共同研究機関	長崎大学病院（代表施設）　氏名：酒井英樹 データは代表施設のみに送付され、他の共同機関では使用されません。本研究の共同研究機関をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
研究期間	2019年1月17日～2022年12月31日
研究目的と意義	腎細胞癌に対する検査や治療法、そして、治療効果や予後の予測において重要な情報を得るためのデータベースを、長崎大学病院とその関連施設において構築することが目的です。また、これらの診療情報から、大規模な集団における複雑な解析が可能となり、今後の腎細胞癌の診断方法や治療法の発展に重要な情報を提供し、生命予後や生活の質の向上に貢献したいと考えています。

研究内容	●対象となる患者さん 2007年1月1日から、2022年12月31日の間に、長崎大学病院および研究共同施設において腎細胞癌と診断された方を対象とします。
	●利用する情報 ・生年月日、性別、腎細胞がんの診断時情報 ・検査結果（血液検査、尿検査、画像検査、病理学的検査） ・原発巣手術情報、転移情報 ・治療内容 ・転移巣切除術：実施日、臓器名 ・転帰情報 本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
	●研究方法 上記のカルテ情報を用いて、データベースを作成します。
問い合わせ先	【研究担当者】 氏名：中村　貴生（医師）　　佐世保共済病院　泌尿器科 住所：佐世保市島地町10番17号 電話：0956-22-5136（代表）